

教科（保健体育）

書名 項目	新編 新しい保健体育 2 東京書籍
教育基本法、学校教育法の下、中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された方針に基づき、目標・内容が取り上げられ、小・中・高等学校を通じた学習の系統性を重視している。 ○身近な問題から学習課題を掘ませ、自分の考えを記述させたり、話し合わせたりしながら知識を深めさせる学習展開となっている。 ○学習内容を自分の生活との関わりに視点をあて、生活に生かしていく学習展開となっている。
特　　内　容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○挿絵や写真を基にし、自分の生活を振り返りながら、学習課題に迫り、学習内容を明確にし、学びの道筋が見える構成になっている。 ○学習内容の理解を深める手段として、「読み物」を活用しながら、単元毎の「考えてみよう」により、学習の定着度を把握したりしながら、実践化への意欲づけを図っている。 ○「学習を振り返ろう」で自己評価ができるようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習活動に「やってみよう」「考えてみよう」「生かそう」を位置付け、事例を提示しながら、考えを出し合ったり、自分の生活を振り返らせたりして、自分の考えを深める展開となっている。 ○章末に「活用の問題」を設定し、習得した知識を活用して考えたり、調べたりすることで、思考力・判断力等の育成が図られている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習活動が「今日の学習・やってみよう・本文・考えてみよう・生かそう」の展開になっており、見通しをもって主体的に進められるようになっている。事例を用いたブレインストーミングなどの学習方法が取り入れられている。 ○「生かそう」「読み物」「発展」などの補足資料」、調べ学習に役立つ教育情報が掲載され、興味をもって学べる工夫がなされている。 <p><生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○読み物や章末資料が豊富で、学習内容を広げることができ、運動やスポーツの楽しさや必要性を感じさせる工夫がある。 <p><健康の保持増進のための実践力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒が生涯にわたって直面するであろう健康問題について考えさせたり、学習したことと自分の生活に生かしたりして、健康的な生活を送るための実践力の育成につながっている。
資　料	<ul style="list-style-type: none"> ○図や絵などを活用し、視覚的に捉えやすい内容になっている。 ○「クイズ」「生かそう」「読み物」「発展」など、補足資料が充実しており、興味・関心を高める工夫がある。 ○本物を提示するなど写真資料が鮮明で、分かりやすい。 ○学習に関連のある情報やホームページを紹介している。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の学習の課題が明確に提示してある。 ○学習過程に統一性があり、学習の見通しが立てやすい。 ○イラストや写真を効果的に活用し、楽しく学べる構成である。 ○他教科や他の保健学習との関連が記載され、学びを広げている。
総　括	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中・高等学校を通じた学習内容の系統性が明記されている。保健編、体育編の内容が学年ごとにまとめられている。 ○課題解決学習への手立てがなされ、学習過程に統一性をもたせながら、基礎的な知識を学び、学びを生活に生かす構成となっている。 ○視覚に訴える資料や挿絵を多用し、興味・関心を高めさせながら、考え・深めさせ、「考えてみよう」により、学習の定着度を確認したり、活用したりする態度を身に付けさせようとしている。

教科（保健体育）

項目	書名	新版 中学校保健体育 4 大日本
教育基本法、学校教育法の下、中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された方針に基づき、目標・内容が取り上げられ、系統的に構成されている。 ○学習課題に迫る気づきを促しながら、身近な問題として学習を進める構成となっている。 ○学習内容を生活に結び付け、活用していく学習展開となっており、学ぶ力を身に付けることを重視している。
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習課題を掴ませ、考えたり、話し合ったりする活動を通して、基礎的な知識や技能を身に付けさせようとしている。 ○補助資料や吹き出し、ミニ知識、トピックス等により、学習意欲を喚起させ、理解を深めさせようとしている。 ○「学習の要点」を簡潔にまとめ、生徒自ら振り返り学習ができるようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「考えよう」「トピックス」「学習を活かして」の学習の流れにより、思考や判断を必要とする活動を重視し、自分の考えを深める展開となっている。 ○拡大された資料や吹き出しにより、学習課題を解決するための気づきを高め、思考を深める工夫がなされている。 ○単元の終わりに、章末資料「トピックスプラス」や「発展的な学習」を設け、生活に生かしていくとする態度を養わせようとしている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元の導入が、課題に気づく、課題を掴む構成になっている。 ○「学習を活かして」や「キーワード」の活用により、主体的に学ぶ構成になっている。 ○情報収集に役立つ情報が紹介され、興味をもって主体的に学習する工夫が感じられる。 <p><生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「トピックス」「ミニ知識」では話題や読み物が豊富に掲載されている。運動やスポーツに興味・関心を高める工夫がある。 <p><健康の保持増進のための実践力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○運動やスポーツが体や心に与える効果や運動と健康についてなど、資料やトピックスが豊富で充実した内容である。
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○ワイドな見開き構成で、行動に照らし合わせて考える例示、場面絵や写真を提示し、気づきや考えをまとめやすい構成になっている。 ○専門的な視点からの意見を、吹き出しやコメントで効果的に配置している。 ○欄外に学習に関連のあるホームページを紹介し、調べ学習に活用できる情報が掲載されている。
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○学習課題の提示が分かりやすい。 ○資料や場面絵のコメント表記を変えることで、考える糸口に気づかせ、学習内容をまとめることに役立てている。
総 括		<ul style="list-style-type: none"> ○その章の課題を理解させ、学習の流れが示されており、学習内容の見通しをもてるようにしている。 ○気づきを基に、学習課題を掴み、主体的な活動を促しながら、学習内容を生活に生かす学習展開となっている。 ○体育編、保健編とともに各リンクにおいて相互に関連するページを示し、横断的な学習をするようになっている。

教科（保健体育）

書名 項目	保健体育	50 大修館
教育基本法、学校教育法の下、中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された方針に基づき、目標・内容が取り上げられ、系統的に構成されている。 ○学習課題に迫る気づきを促しながら、身近な問題として学習を進める構成となっている。 ○書く活動、話し合う活動が単元の最後に設定され、見つけたり、協調したりしながら進められる構成となっている。 	
特　　内　容 色	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元毎に、中学生が抱く疑問があげられ、学ぶことを大きく掴む構成となっている。 ○学ぶべき内容をおさえ、補足説明やコラム等により、基本的な知識が身に付くようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元の終わりに、「活用・発展」、「チャレンジ」などで、自分の考えを書きこませたり、生活を振り返らせたり、考えを深めさせ課題解決できるようにしている。 ○補助資料の吹き出しにより、内容を読み取りやすい構成となっている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○単元の導入が、質問からはじまり、課題に気づき、見通しをもって主体的に学習できるようになっている。 ○発展させた資料により、実生活に役立つ課題が多く、興味をもって主体的に学習する工夫が感じられる。 <p><生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○運動やスポーツを実践する際の自分の問題として考えさせる「チャレンジ」コーナーは生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の育成に役立ち、発展的な学習ができるようになっている。 <p><健康の保持増進のための実践力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学んだ内容を「活用」「実習」「トライ」「チャレンジ」などを設けて、学びを深め、実践力の育成が図られる。 	
資　料	<ul style="list-style-type: none"> ○図や表、写真を取り入れ、読み取ってほしいポイントについては、吹き出しで分かりやすくなるようにしている。 ○理解を深めさせる近年の興味深い情報が「コラム」や「事例」で紹介され、発展学習に繋げる工夫がみられる。 ○欄外に学習に関連のあるホームページを紹介している。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○大切な語句には太字で強調して示され、補足説明により分かりやすい表記になっている。 ○本文には下地に色が敷かれており、色や大きさを工夫し、見やすいレイアウトになっている。 ○関連するページを「参照」として紹介している。 	
総　括	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生が抱く疑問を掲げ、自ら学習課題を発見させ、課題解決を通して、実生活に生かせるような工夫がみられる。 ○イラストなど鮮明で大きく示され、学習の理解力を高める構成となっている。 ○口絵や解説から、興味・関心を高めるようになっている。 	

教科（保健体育）

項目	書名	新中学校保健体育	224 学研
教育基本法、学校教育法の下、中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり		<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に準拠した学習内容になっている。 ○学習課題の設定や学習活動の流れを分かりやすく示し、身近な問題として学習の理解を深める展開になるよう工夫している。 ○学習を通して、思考力・判断力・表現力を身に付けさせ、生活に必要な資質や能力を育成しようとしている。 	
特 色	内 容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ウォームアップにより、生活を振り返り、資料を基に話し合う活動を取り入れながら学習課題に迫り、学ぶ内容を理解させる構成になっている。 ○補助資料や吹き出し、情報サプリ、「活用しよう」を活用して、学習内容を深める工夫を取り入れている。 ○章末には「章のまとめ」を設け、「用語の確認」、「基礎の完成」、「活用の問題」を行うことで、知識の習得や確認、自己評価をするようになっている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ウォームアップ」「エクササイズ」「活用しよう」の1単位時間の学習の流れにより、自分の考えを書いたり、話し合ったりする活動を意図的に取り入れ、自分の考えを深める学習展開となっている。 ○協働学習や言語活動を含む課題が多く設定され、人との関わりを大切にする学習過程となっている。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習課題を、身近な問題として捉えた導入となっている。 ○学習過程が統一され、生徒たちが主体的に学ぶことができる流れになっている。 ○学びを発展させ、生活の中で生かす工夫がみられる。 <p><生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○口絵や写真・イラストが効果的に使われている。また、学習内容に関連した日本の偉人の功績や名言を「ひと」や「スポーツコラム」等で紹介し、章末の「探求しようよ」により学習内容を広げることができ、生涯を通じて運動に親しむ資質や能力の育成に役立っている。 <p><健康の保持増進のための実践力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○現代の健康課題や題材を豊富に掲載し、資料やコラムでは思春期の心の発達を重視している。また、フローチャート、チェックポイントシートを掲載し、実習を通して理解を深め、実践できる態度の育成が図られる。 	
	資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○科学的な視点から捉えた資料（図・写真・グラフ）を取り入れたり、客観的な資料により、学習意欲を喚起したりする工夫がみられる。 ○学習内容を生活と結びつけ、コラムなどの発展資料が多い。 ○家庭や地域との関連、詳細な説明、補足情報が多い。 ○学習課題に関連の深い情報やウェブサイトを厳選し、紹介している。 	
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○学習内容に合わせたマークを活用し、用語解説や関連情報などのサイド解説や注釈など、資料が色つきで表示され理解しやすい工夫をしている。 ○「活用しよう」のまとめでは、課題を明確に示すことで、わかりやすいまとめとなっている。 	
総 括		<ul style="list-style-type: none"> ○章の扉に小・中・高等学校の学習内容の系統性が明記されている。 ○学習内容を明確に示し、見通しをもって学ぶことのできる構成になっている。 ○専門的な科学的資料や発展学習に繋げる資料が多く、学びを生活に生かすことをねらいとしたものとなっている。 ○1単位時間や章を通して、興味・関心を広げたり、振り返りのできる構成となっている。 	